

## 競技注意事項

当日の体温チェックで37.5℃以上の方や体調不良の方は入場できません。

1. 本大会での競技審判は2023年度日本陸上競技連盟規則に準じて行い、運営などの細部については本競技大会の申し合わせによります。  
審判員の事前の注意をよくお聞き下さい。
2. 大会参加の受付時に、ナンバーカード（ビブス）等を受け取り、ナンバーカードは胸部、背部にしっかりと付けて下さい。但し、跳躍競技は胸部または背部どちらかで良い。プログラム記載上のミスについては、朝のうちに本部に申し出て下さい。
3. **トラック競技では競技者は、100mスタートライン東側にある競技者招集場所に、タイムテーブルに記載のある招集時間に本人が必ず来て、出場の意志を競技者係に示したうえで、各種目とも競技開始10分前までに最終コールを受けて、指示されたスタート場所に集合して下さい。初めて競技会に参加される選手は戸惑うかもしれませんので、引率の方や先輩たちが教えてください。**  
フィールド競技は招集時間内に直接集合して、チェックを受けてください
4. トラック競技におけるレーン順並びにフィールド競技の試技順は、プログラム記載のとおり順次行います。競技進行・運営のため競技時間に多少の変更を生じることもあります。
5. **トラック競技**  
スタートの合図は英語で行います。  
スターティングブロックを使用しないスタートも認めます。  
セパレートレーンによる競技の時は、フィニッシュ後、自分のレーンをフィニッシュライン近くまで戻り、ナンバーカードの番号の確認を受けて下さい。  
同一種目・同一距離で競技者が少人数や単独の時、又は、1チームのみの時は、他の種目と併せて同時スタートを行うことがあります。  
800m以上の距離については、オープンラインよりのスタートとします。  
リレー競技に用いるバトンは競技役員から渡されたものを使用して下さい。
6. **フィールド競技**  
フィールド競技の練習は競技開始前に行います。審判員の指示に従って下さい。  
走幅跳は練習を2回、試技を3回とします。  
砲丸投の中学女子は2.721kg。中学男子は1・2年生は4kg。3年生は5kgの重量球を使用します。（砲丸投も正しいフォームで投げられない生徒さんには、投法を教えてください。）事故や障害発生防止につながります。  
走高跳のバーの高さは100cmから始めますが、練習で飛べなかった方は担当審判員と相談して飛べる高さから始めて下さい。（「記録無し」を無くします。）  
フィールド競技とトラック競技が重なる時は、トラック競技を優先し、審判員に申し出てからフィールドを離れて下さい。
7. 一般の部及び小学生の部に出場された方は記録証をお受け取り下さい。中学については後日、各校にまとめてお送りします。  
記録は後日、小平市体育協会のホームページの中の陸上競技協会の欄に掲載します。
8. 競技中の事故については応急処置は行いますが、その後の責任は負いかねますので、各自で十分に注意して下さい。
9. 各自の競技が全て終了したら、ナンバーカードを必ず本部に返して下さい。
  - ①. 個人参加の人は、各自で選手受付係員に必ず返して下さい。
  - ②. 中学生の方は、学校毎に番号順に揃えて選手受付係員に必ず返して下さい。